

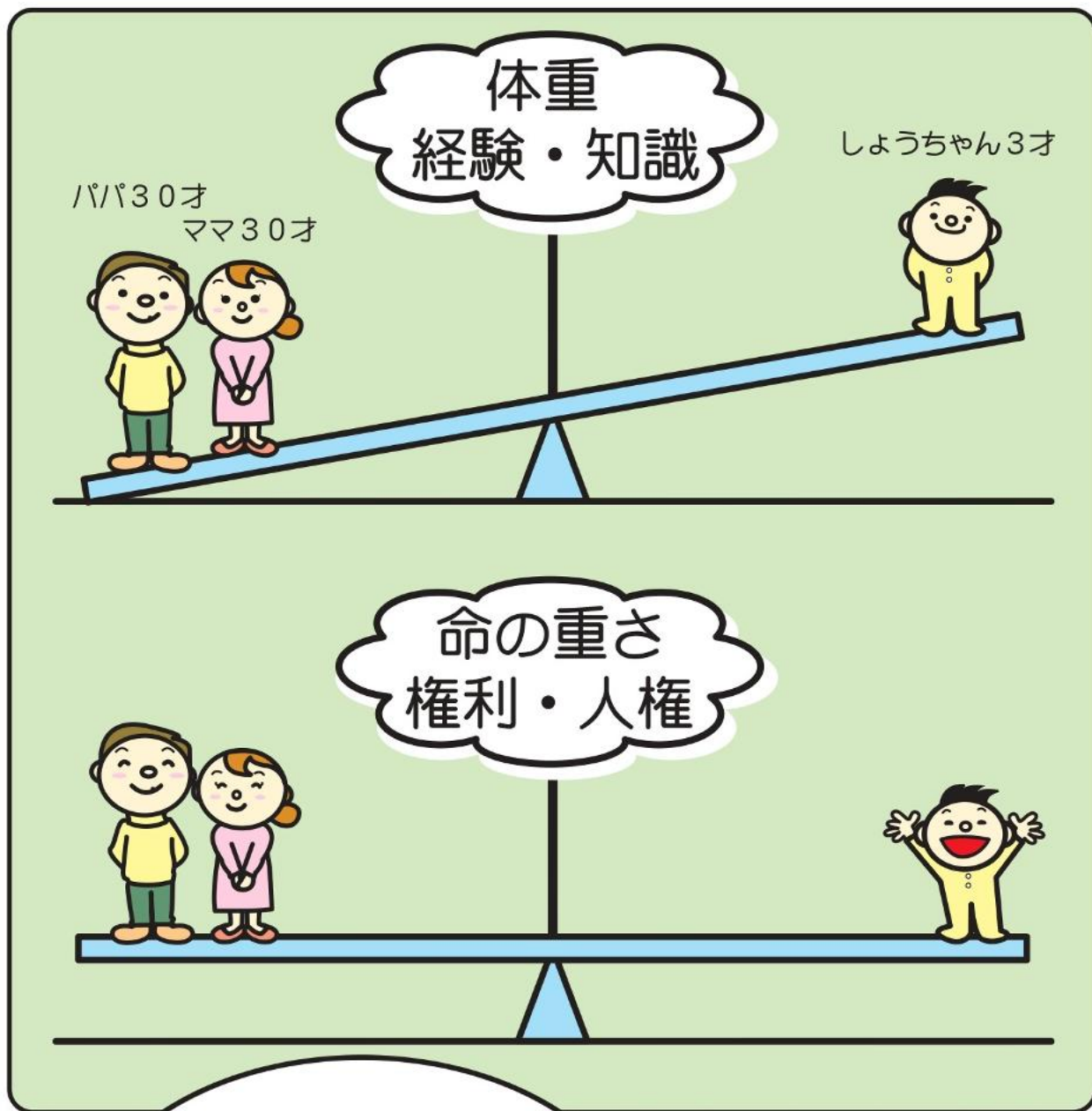
しょうちゃん 0才



こどもは
ひとりひとり
その一人一人が
かけがえのない
存在です。



しょうちゃん 3才



さいのこどもじんけんも
3才のこどもの人権も
30才の大人の人権も
おとなおも
同じ重さです。



しょうちゃん 保育園児



こどもの^{おも}思ったことや
か^{かん}感じたこと、
せ^せなか^{なか}ではなく目を見て
き^き聴いてあげて
か^かてい^{てい}家庭はこどもにとって
たい^{たい}せつ^{せつ}な^なば^ばし^しょ^ょ大切な場所です。



しょうちゃん 小学校1年生



過度の期待は
こどもにとっても
つらいことです
その子らしさを
大切に。



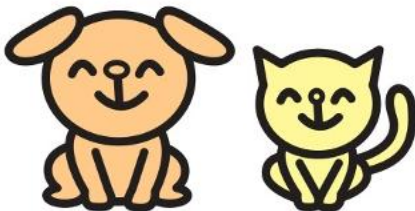
しょうちゃん 小学校3年生



こんなことも体罰です。
体罰や虐待などは
体だけでなく
心にも大きな傷を
残します。



しょうちゃん 中学校 1年生



しょうちゃん 高校2年生

○月○日○曜日 日直



こどもの人生は
こどものものです。
おとな 価値観を
かち かん
お 押しつけないで。



しょうちゃん 18才



こどもの^{そだ}育ちを^{しえん}支援し
つまづいた^{とき}時にも
^{ある}歩き出せる^だ環境を^{かんきょう}
^{ととの}整えるのが
^{わたし}私たちの^{やくめ}役目です。



子育て応援団！



みんなで^{こそだ}子育て。
こどもは^{わたし}私たちの
未来^{みらい}です。



「高知県子ども条例」が平成16年8月6日に
公布・施行されました。

この条例は、一人一人の子どもが幸せで、豊かに育ち、
自分の人生の主人公でいられることを大人が支援し、
子どもが高知県で育って良かったと感じられるような
社会を築くために制定されました。

この条例を活かすのは県民である、子どもと大人
一人一人であり、子どもが健やかに育っていくための
取り組みを県民みんなが進めていくことが大切です。

そして、子どもが健やかに育つ環境をつくっていくため
には、子どもの人権が守られることはもとより、人と人
がお互いを大切にしていってうまくつながりあうことや、地域の
つながりを取り戻すことなど、たくさんが必要です。

「今、もう一度大人と子どもが向き合って、

みんなで子どものことを考えてみませんか？」

